明日を力強く生きるために。
Best life Japan
株式会社 ベストライフジャパン

事業所名　ファミリー・キッズ伊勢原2(サテライト3)
ファミリーキッズ伊勢原10

支援プログラム

作成日：令和　7 年　3 月　11 日

法人（事業所）理念	ファミリー・キッズでは、お子様、ご家族お一人おひとりに寄り添い、スモールステップで、小さな「できた！」を、みんなで一緒に喜び ★自己価値「感」★が芽生えるような支援を心がけております。　【 知に学び、友に遊び、共に育み、ともに生きる 】		
支援方針	わたしたちファミリー・キッズは「家庭的な環境で安心して過ごしていただく」を心掛けております。楽しく遊び、学び、育みながら小集団での療育を提供し過ごしを行っています。内在している潜在能力を最大限に引き出し、またコミュニケーションを図りながら季節的行事や社会体験を重ね、大人に向け地域社会で自分らしく生活できるように成長を促していきます。		
営業時間	放デイ/（登校日）10：00-18：00（休校日）9：00-16：30　児発/9:00-15：00	送迎の実績　有	学校・ご自宅　送迎
本人支援 健康・生活	お子さまの小さな異変に気付けるように、ご家庭、学校、事業所間でのご様子を情報共有しています。また、小さな変化をスタッフ間で共有しながら心と体を見守り、トイレや手洗いなど身支度を自主的に取り組みやすいような視覚支援、声かけ、構造化支援を行います。 ＜保護者様との密なコミュニケーション、一日の予定を分かりやすく提示・声かけ、適切な水分接種・衣類調整の促し・排泄介助・検温・食育・調理体験など＞		
本人支援 運動・感覚	姿勢保持や運動・動作の機能向上に向けて、遊びやゲーム・また社会のルールを学びながら、それぞれのお子さまの感覚に合わせた運動や環境調整を行います。 ＜外出体験、社会でのルールの確認・練習（交通ルールなど）・化学実験＞		
本人支援 認知・行動	認知～行動の過程で困り感が出た時は、丁寧な聞き取りによる情報より、気持ちを整理したり、切り替えをしたり、見通しを示すことで適切な行動に向けた対応を検討しながら支援します。物や環境、空間、時間、ざまざまな感覚の概念を認識・経験しやすいような構造化や活動を行います。 ＜視覚支援・絵合わせ・ナンバータッチ・時間認知学習・安全認知など＞		
本人支援 言語 コミュニケーション	コミュニケーションの手立てを増やす為に、身振り手振りのサインや視覚支援を活用し、自己選択、自己決定、気持ちの表出を支援します。場面に合った丁寧な言葉「かしてください・とってください・おねがいします」や、文章化した言葉で具体的にやりとりを行います ＜学力に合わせた復習（文字の書き取り、練習）・気持ちを伝える表情絵カード・お願いします等のサインのやりとり・５Ｗ１Ｈ・相手との話し合いなど＞		
本人支援 人間関係 社会性	人間関係の幅が広がるように、お友達同士を職員が仲立ちします。また、アタッチメント形成を通じスタッフとの信頼関係を深めます。もし困り感が出た時には、その場面だけを捉えずＡＢＡ分析を活用して、ひとり一人の気持ちに寄り添い、自分の気持ちを知る・伝えることから支援します。楽しいお出かけを通して様々な社会経験を積み重ねていきます。 ＜自由時間でのごっこ遊び・オオカミ探しゲーム・ＳＳＴゲーム・所外療育での社会体験・買い物体験・日直当番での号令・進行など＞		
家族支援 きょうだいへの支援	・保護者向けの相談・支援、きょうだい児に関する相談等プログラム ・育児に関する相談等面談を通し家庭でできる支援の提案とアドバイス	主な行事等	調理・買い物体験・化学実験・制作・公共交通機関乗車体験 周辺施設での体験・おでかけイベント・夏祭り・お誕生日会 クリスマス会・ゲーム大会
移行支援	・小・中・高校や保育園・幼稚園との連携 ・就学準備プログラムの実施 ・進路相談と関係機関との調整		
地域支援・地域連携	・地域の子育て支援機関との連携や地域イベントへの参加・共催 ・ボランティアや実習生の受け入れ		
職員の質の向上	・定期的な研修・勉強会の開催 ・専門機関との連携によるスキル向上 ・スタッフ同士のケースカンファレンスの実施		